

家庭系生ごみの有効利用回収に関する住民意識調査

○豊田工業高等専門学校 学生員 庄司 知教, 正会員 野田宏治
正会員 荻野 弘, 学生員 高井保仁

1. まえがき

近年、ごみの焼却残渣を埋め立てる最終処分場の不足問題が表面化したことで、ごみの減量化が叫ばれている。一般廃棄物の25.6%を占める生ごみ類は、紙布類(42.9%)に次いで含有率が高いため、生ごみリサイクル化は大幅なごみの減量効果が期待されている¹⁾。実際、一般廃棄物の処理を行う各自治体でも、生ごみの有効利用に関する様々な実験や研究が成されている。しかし、リサイクル活動の第一歩である住民が生ごみを分別する特性については明らかになっていない。

そこで本研究では、住民の協力がリサイクルを持続可能にさせる最大の要因であると考え、家庭系生ごみの分別回収の障害となる問題点を明らかにする目的で、愛知県下で初めての試みである豊明市の生ごみ分別回収モデル実験のモデル地区を対象に住民意識調査を行なった。

2. 豊明市における生ごみ分別回収モデル実験

豊明市では「燃えるごみ」の減量化を目的として、平成11年6月から「生ごみ分別回収モデル地区」(中ノ坪北町:約170世帯,社町:約140世帯,豊明団地の1,3,5,15~19,32~34棟:約520世帯)を定め生ごみのみの分別回収をし、それを堆肥化するモデル実験を行っている。この実験の全体の流れを図-1に示す。

3. モデル実験における住民意識調査

調査対象は、生ごみ分別回収のモデル地区の全世帯であり、各世帯の中で家事を主に担当している者に回答を依頼した。中ノ坪北・社町地区の配布方法は、区長の協力を得、各班の世帯数を聞いた上で、各班の班長より直接各世帯へ配布し、郵送により回収した。豊明団地のモデル地区は訪問により配布・回収を行なった。

回収結果としては、配布数755部、回収数259部、回収率は34.3%であった。

4. 生ごみ分別回収の問題点

図-2は、モデル実験に参加し各家庭で実際に分別を行なっている住民を対象に、生ごみを分別回収することにあたって抵抗を感じやすい項目での困難の度合を「大変・我慢できる・大変でない」の3段階によって質問しその回答を集計したものである。生ごみの臭気に関連する項目と保管場所の空間的な確保で「大変である」という回答が多い。それに比べ、不純物の取除き作業と回収所までの運搬に対して苦痛を持つ人は少数のようである。なお、回収場所までの往復運搬時間は1分未満:39.5%,1分~3分未満:44.5%,3分~5分未満:14.3%で、5分~7分未満:1.7%である。

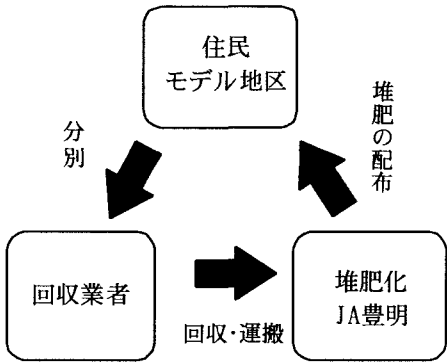


図-1 豊明市の生ごみ分別回収モデル実験

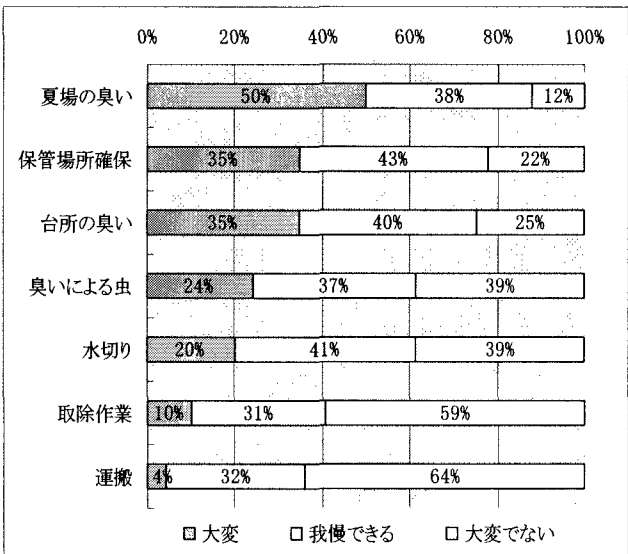


図-2 分別回収に対する困難度

困難度の高い「台所の臭い」と「保管場所の確保」の2点についてみる。台所の生臭さが生じる背景には、生ごみに含む水分によりバクテリアが増殖され腐敗が進行し悪臭を発生させるため、保管方法が問題となる。

図-3は図-2に示した台所の生臭さの困難度と生ごみの回収日までの家庭での保管方法についての関係をクロス集計したものである。生ごみの水切りは三角コーナーを用いるのが一般的のようだが、そのまま生ごみを保管しておくには生臭さの原因となることが言える。水切り用ふた付きバケツを用いると比較的臭気は少ないようである。流し台から外す方法としてはバケツやビニール袋に移して生ごみを保管する方法が考えられるが、水まわりにある三角コーナーにそのまま保管する世帯に比べ、悪臭に悩まされやすい状況にあると考えられる。

図-4は図-2に示した保管場所の確保の困難度を居住形態別にクロス集計したものである。一戸建て世帯では34%が保管場所の確保に対して大変であると回答しているのに比べ、団地世帯では53%の方が悩まされている。これは団地世帯では台所周辺に生ごみを保管するスペースが確保しづらいことが要因であると考えられる。

図-5は図-2に示した台所の臭いの困難度を居住形態別にクロス集計したものである。一戸建て世帯では台所の臭いに対して36%が大変であると回答しているのに比べ、団地世帯では24%と少ない値である。その要因として考えられる点として、図-6に示すように団地世帯では水きり用ふた付きバケツを使用するところが多く、逆に一戸建て世帯では三角コーナーのみで保管しているところが多いため、一戸建て世帯で悪臭に悩まされやすい状況にあるといえる。

本研究を実施するにあたり豊明市環境課、モデル地区の区長、班長の皆様に大変お世話になったことを記して感謝の意を表します。

参考文献

- 1) 愛知県環境部:「愛知県ごみ減量化等推進指針 平成9年度3月」, 愛知県, 1997.3

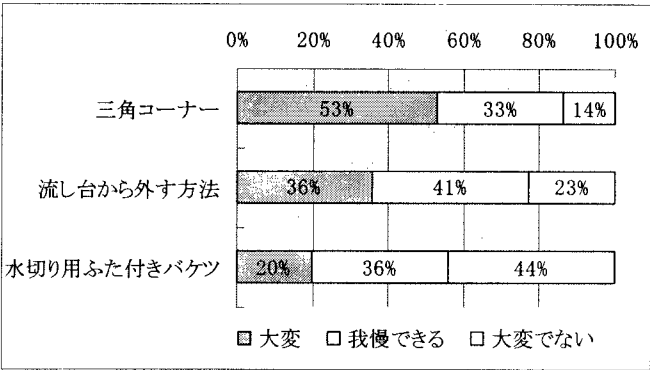


図-3 台所の生臭さの困難度(保管方法別)

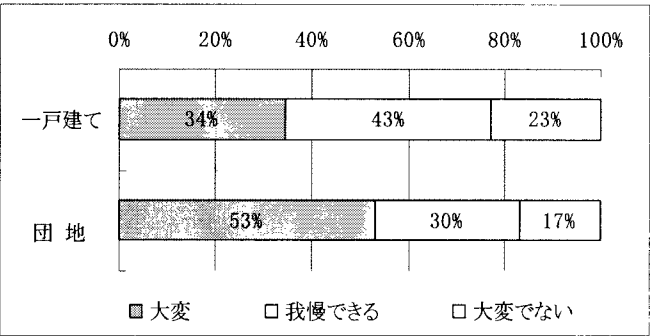


図-4 保管場所の確保の困難度(居住形態別)

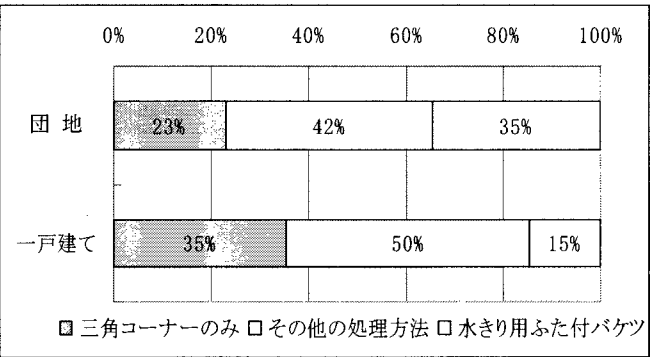


図-5 台所の生臭さの困難度(居住形態別)

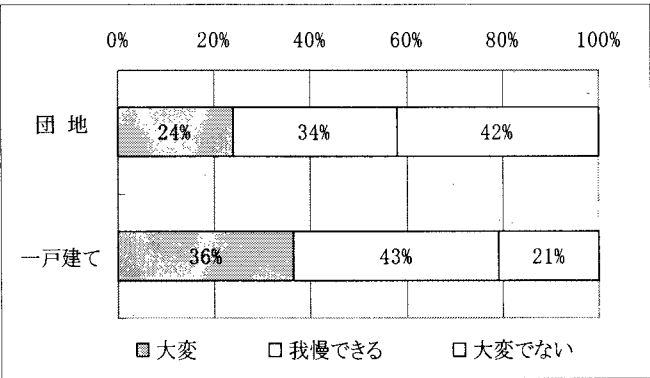


図-6 居住形態と保管方法との関係